

インフラの老朽化&電柱の地中化

電柱・橋脚・水門・下水道管きよ・港湾岸壁・PC板 撤去 困ったなあ～

予算も工期も大幅に削減できたぞ！

重量物、長尺物のがれきの運搬、リサイクル

構築物を大きく壊して、大きなまま運ぼう！

多くのお客様から喜びの声をいただいております

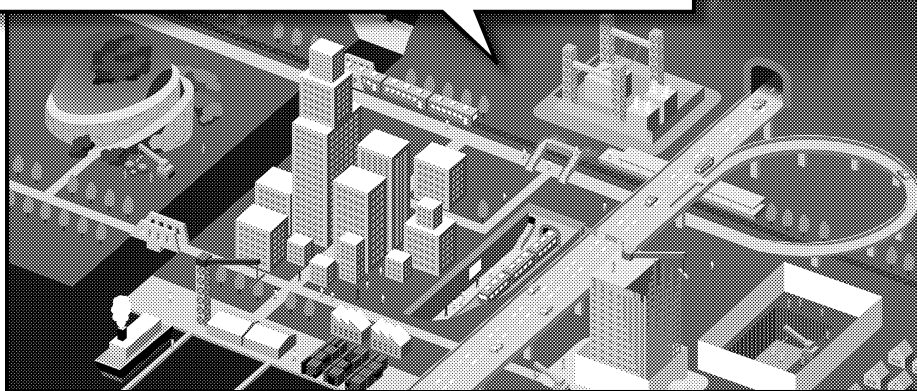
ドグートダンフ 保有台数No.1 トレーラーもあります。

株式会社 黒 姫
広域環境開発 株式会社〒121-0836 東京都足立区入谷3-9-18
TEL.03-3896-7111 FAX.03-3896-7115
http://www.kurohime.co.jp/

お問い合わせ先

0800-222-3131
今すぐお電話を(フリーダイヤル)

ヒロセだからできること



街で、山で、川で、海で、社会基盤を整備するあらゆる現場で求められるより安全な作業環境、より効率的な施工方法、より環境に配慮した技術。そして、人と自然が共に生きる快適な社会を創ること。そんな課題に 대응するためにヒロセだからできることがあります。

ヒロセ株式会社
www.hirose-net.com

建築物の省エネ・長寿命化を推進



たまむすびテラス



東京理科大学神楽坂キャンパス

ベストリフォーム部門

建物の価値向上

BEICA賞は1991年に建築物の長寿命化を推進するために創設された。ロングライフ部門とベストリフォーム部門を設け、合わせて10件以内を表彰している。表彰の対象となるのは、ロングライフ部門が長期使用を考慮した設計のもとで建設され、30年以上適切に維持保全されることが今後10年以上維持保全

ロングライフ部門

ロングライフ部門に選

優良建築物10棟を選出

BEICA賞

建物を建設することは大量の資源やエネルギーを消費する。持続可能な社会の実現のためには建物の省資源化、省エネルギー化、長寿命化が必要になる。建設業界は既存の建物を維持管理で長く使っていくストック型社会への対応を求められており、新しい技術を開発しながら維持管理に生かしている。ロングライフビル推進協会(BELCA、東京都港区、03・5408・9830)では、適切な維持保全や優れた改修を実施した建築物を表彰する「BEICA賞」を毎年行っており、23回目となる今回は長期優良建築物10棟を選出した。

べられたのは「キングホームズ代官山」(東京都目黒区)、「神戸松蔭女子学院大学六甲キャンパス」(神戸市灘区)、「明治神宮外拝殿」(東京都渋谷区)。3件の用途は異なるが「建物でできる限りのままに保存して大切にしたい」という思いが共通している。(三井所清則BEICA賞選考委員会副委員長選考評)。いずれも耐震補強のために大改修を行い、建物全体の価値を向上させた。また、周辺の緑や樹木を大切に保全している点も共通しており、総合的な生活環境を維持している」と評価された。

ベストリフォーム部門

ベストリフォーム部門は7件中4件に学校施設関係が選ばれている。「大阪大学会館」(大阪府豊中市)は歴史ある空間を保全するエリアと最新の機能性を整備するエリアとでメリハリある改修を行った。

「つるぎ町立平田小学校管理教室棟」(徳島県つるぎ町)は学童数の変化などに対応できるプランにし、耐震改修や熱負荷削減も達成している。

ロングライフ部門



キングホームズ代官山



神戸松蔭女子学院大学六甲キャンパス

「東京大学伊藤国際学術研究センター(赤門書庫)」(東京都文京区)は本郷キャンパスで最も古い建物の一つで、1916年に建てられたレンガ造りの倉庫。2面を取り囲むように新築されたL字型のビルと一体的に整備することで歴史的建築物を最大限生かし、フレンチレストランや特別会議室などにリニューアルした。

「東京理科大学神楽坂キャンパス」(東京都新宿区)は順次増築された統一感のない7棟の建物を、年度ごとに約半年間の改修工事を4年間続けた。デザインと利用面での統一感のある建物群への改修は、学校施設以外では「裏磐梯高原ホテル」(福島県北塩原村)が、周辺環境と一体感のある外観は最小限の補修にとどめ、内部を団体・パッケージ旅行から個人旅行へと変

日本でいちばんになることより、
あなたのいちばんになることの方がずっとうれしい。

私たちはこれまで、50万戸以上のマンションを施工してきました。

愛され、信頼されてきたからこそ、日本一のこの数字が生まれました。

50万の重みを深く感じながら、ひとりひとりにとって

どこよりも大切な場所と思っただけのマンションづくりをめざします。

いい暮らしを、創る。

住まいのオンリーワングループ

長谷工 コーポレーション
HASEKO http://www.haseko.co.jp



TAKENAKA

守る、
創る、
思いやる、
ビルへ。



野坂徹夫：画

災害から人々の暮らしを守る。

エネルギーを創り、分けあう。

都市を、そして地球を思いやる。

これからのビルはこうじゃないとね。